

所沢市立富岡中学校だより 第12号

令和5年2月3日

松の風

明日を背負いて

住所：所沢市神米金404

電話：04-2942-0312

FAX：04-2942-5642

<https://tomioka-jh-tokorozawa.edumap.jp/>

生徒一人一人の自尊感情を高め、3年計画で自立を促し、未来への志を育む

節分を迎えて 立春は「春の初日」

節分とは、「立春の前日」です。立春とは「二十四節季」のひとつで「春のはじまり」をあらわします。四季は「春」「夏」「秋」「冬」ありますので、節分は4回あることとなります。4つの節分の中でも、立春前の節分が特に重んじられるのは、昔の旧暦と季節の考え方が関係しています。1月を「新春」というように、昔は春が新しい年のはじまりとされてきました。旧暦の1月は現在の2月にあたり、新しい年へと切り替わる2月の節分が大切であると考えられたようです。現在の大晦日のような日であったといわれています。

いよいよ、令和4年度も残すところ2カ月を切りました。私立高校が第一希望の3年生は進路が内定(確定)しています。県公立高校を第一希望にしている生徒は、あと3週間で大事な学力検査を迎えることとなります。1、2年生は、スキー教室、修学旅行でとても充実した行事に仕上げることができました。どの学年も新年度に向けて希望が持てる成果を生み出しています。植物も動物も同じように春を待ち望んでいます。

人生(キャリア)を邁進するために…

人生を航海にたとえたとしたら、あなたの船はどのような「船」ですか？非力なゴムボートでしょうか？それとも強力なエンジンが付いた鋼鉄船でしょうか？航海するのに、ぶれないコンパス(羅針盤)を持っていますか？そして、地図を持ち、その地図には目的地が描かれていますか？…4月から新たに進学、進級を迎え、環境が変わる人たちがたくさんいます。この時期は心機一転、学校生活(仕事:学習や委員会、係活動等)を通じて自分自身を伸ばしていく節目のスタートとなります。そのような新たなスタートのタイミングにこそ、「自立・自律・自導」という3つの成長段階を意識してほしいと思います。

①自立とは「船をつくる」こと

⇒知識・技能、体力等を存分につけて自分自身を性能のいい船にすること(航海に耐える船をつくること) ※社会人になれば経済力がプラスされます。

【補足】自らを生徒として「立たせる」段階です。生徒としての自立は、次の2つです。ひとつが「技能としての自立」です。みなさんが入学したての頃は先生や上級生から学習方法や部活動の練習方法、片付け方、ルール等を教えてもらって活動方法を覚えます。そして、やがて全体の流れや学校の仕組みを把握して自分なりに改善点や新しい工夫を加えていけるようになります。これが技能としての自立です。次に「身体としての自立」です。他者から介助や支援を受けずに、例えば、食べられる、歩ける、寝ることができる。こうした生活のことを一人でしっかりとできることは、自立の基盤をなす最も重要な部分です。社会人に

なるともうひとつ、「経済の自立」があります。これは、自分の収入で生計を立てることになります。

②自律とは「コンパス（羅針盤）をもつ」こと

⇒どんな情報、どんな状況に接しても、心にぶれない判断を下せる羅針盤をもつこと

【補足】自分なりの律を持って自分を「方向づけ」できる段階です。自ら立った後は、自ら方向付けして行動ができるようになります。この状態が「自律」です。「あの人の判断・行動はぶれないね！」と言うとき、何がそうさせているのでしょうか。それはその人が持っている「律」です。さまざまな情報や状況に接したとき、律が判断基準になります。「律」とは、規範やルールということですが、それを確固として持つためには、自分なりの信条や価値観を持つことです。

③自導とは「地図に目的地を描く」こと

⇒自分はどこに向かうのかを明確にし、そこに向かってたくましく進んでいくこと
最終的な到達点がわかっているならば、漂流することはありません。

【補足】大いなる目的を設定し、その成功に向けて自らを「導く」ことのできる段階です。ここでポイントとなるのは、心の中にいる「もう一人の自分」です。この「もう一人の自分」が目的や理想、夢や志を抱き、現実の自分を一段高いところから眺め、進むべき方向を示すはたらきをします。

【もう一人の自分】「お前が目指すべきは、ここだよ！」

【現実の自分】「自分は何をやりたい人間なのだろう？」

特別支援学級が開設されます

令和5年度から本校に特別支援学級(知的学級)がつくられます。近隣の中学校に特別支援学級があったため時間がかかりました。やっとここで待望の開設となります。教室の場所や施設設備等、教育委員会と協議しながら準備を進めてまいります。

2月の行事予定

2月10日(金) 富岡中学校区あいさつデー PTA定例会・運営委員会	2月20日(月) 期末テスト①
2月11日(土) 建国記念の日	2月21日(火) 期末テスト②
2月13日(月) 諸活動停止期間(21日まで)	2月22日(水) 県公立高校学力検査
2月14日(火) 学年朝会	2月23日(水) 天皇誕生日
2月15日(水) 県公立高校志願先変更	2月24日(金) 県公立高校実技検査・面接
	2月28日(火) 学校朝会

進路決定者への話

先日、私立高校など第一希望校が内定(合格)した生徒を対象に話をさせていただきました。話のポイントは以下の内容です。

- (1)保護者に感謝すること…義務教育修了だけど、高校進学等まだまだお金を出してくれることに感謝。どこかでお礼を！
- (2)18歳で成人となる…甘い言葉に要注意、だまされないこと。正しい判断と強い意志を！
- (3)県公立高校受検日までのお願い…受検者以上に授業や清掃、係活動などしっかりやること。これがこれから受検する生徒への「応援」になる。言葉ではなく行動で！！

3年間で中学生としての「自立(船)」ができましたか？コンパスと地図をもって、「いざ出航」の準備を！